

Novation
Focusrite Audio Engineering Ltd . の一部門
Windsor House,
Turnpike Road,
Cressex Business Park,
High Wycombe,
Bucks,
HP12 3FX.
United Kingdom

電話 : +44 1494 462246
ファックス : +44 1494 459920
電子メール : sales@novationmusic.com
ウェブサイト : <http://www.novationmusic.com>

商標

Novation の商標は Focusrite Audio Engineering Ltd. が所有しています。このマニュアルに記載されているその他すべてのブランド名、製品名、会社名、およびその他の商標登録または商標は、それぞれの所有者に帰属します。

免責事項

Novation は、本ガイドに記載されている情報が正確で完全であることを保証するために可能なすべての措置を講じています。いかなる場合でも、Novation は、本マニュアルまたは記載されている装置の使用に起因する装置、第三者または装置の所有者に対する損失または損害についていかなる責任も負いません。本書に記載されている情報は、事前の予告なしに変更することがあります。仕様および外観は、リストおよび例示されているものとは異なる場合があります。

著作権表示と法定通知

Novation、Launchkey および InControl は、Focusrite Audio Engineering Limited の商標登録です。

2015 © Focusrite Audio Engineering Limited。禁無断転載。

目次

はじめに.....	4
主な特徴.....	4
本マニュアルについて.....	4
同梱物.....	5
Launchkey の登録.....	6
電源について.....	6
各部の名称と特徴.....	7
トップパネルーコントロールー覧.....	7
リアパネルーコネクタ.....	9
LAUNCHKEY セットアップ例.....	10
Launchkey とコンピュータの接続.....	10
InControl モード.....	10
Basic Mapping モード.....	11
Launchkey と iPad の接続.....	11
LAUNCHKEY の各機能.....	12
MIDI チャンネル.....	12
トランスポートコントロール.....	12
オクターブ変更.....	13
トランスポーズ.....	13
ピッチホイール.....	13
モジュレーションホイール.....	13
スライダー.....	14
ボタン.....	14
ロータリーコントロール.....	14
ローンチパッド.....	14
円形ボタン.....	15
Track ◀/▶.....	15
ベロシティカーブ.....	15
InControl モードの使用.....	16
Launchkey を Ableton Live Lite と使用する.....	16
技術情報.....	18
基本的なトラブルシューティング例.....	18
MIDI メッセージテーブル.....	19

はじめに

Novation Launchkey MIDI コントローラーキーボードをお買い上げいただきありがとうございます。実際のキーボードと同じように、Launchkey には現代のミュージシャンがスタジオやライブパフォーマンス、または移動中にも素晴らしい音楽を制作できるように様々なコントローラ部が装備されています。Launchkey Mini を使用することで、お持ちのデジタルオーディオワークステーション (DAW) ソフトウェア、付属の V-Station および Bass Station ソフトウェアプラグインのコントロールが可能です。同時に、このユニークなソフトウェアとハードウェアの組み合わせによってシンセのパラメータ、ループ、オーディオエフェクトを瞬時にリアルタイムで操作することができます。

このガイドでは、Launchkey を使用したレコーディングセットアップやソフトウェアとの使用など様々な方法を解説していきます。

Launchkey に装備された InControl モードでは、シンプルかつ強力な方法でお好きな音楽ソフトウェアアプリケーションをコントロールすることが可能です。

Launchkey には次の 2 つの操作方法があります。

- **InControl** – Launchkey のスライダー、ロータリーコントロール、ボタンが自動的にチャンネルフェーダーやパン、ミュート、ソロなど DAW の主要なパラメータにマッピングされます。
- **Basic Mapping モード** – Launchkey を従来の MIDI コントローラーとして使用するモードで、各コントロール (スライダー、ロータリーコントロール、ボタン) がそれぞれの MIDI CC (コンティニューアスコントローラー) メッセージを送信します。

最新のサポート記事とテクニカルサポートなど、詳細については Novation Answerbase をご確認ください :www.novationmusic.com/answerbase

主な特徴：

- 25、49、61 鍵盤シンセアクションキーボード
- 8 つのロータリーコントロール
- 9 本のスライダー (49/61 鍵盤)
- 16 のマルチカラーバックライト付パフォーマンス用ローンチパッド
- パラメータ値を表示する LED ディスプレイ
- 標準トランスポートコントロールセット
- シンセモジュレーション / ピッチベンドホイール、オクターブシフトボタン
- Ableton Live レコーディングソフトウェアと直接対応
- トラックコントロールボタン – リモートで DAW トラックを選択
- InControl モードによって DAW とのシームレスなコントロールを実現
- シンプルなインストールステップ – クラスコンプライアント、ドライバ不要

本マニュアルについて

本マニュアルは、コンピュータによる音楽制作の初心者の方、あるいは既に経験豊富なユーザーの方の両方に役立つよう制作されています。本書の特定の部分を読み飛ばしたい場合や、基本的な箇所をマスターするまでは読み進めない方が良い場合などあるかと思えます。

しかし、本マニュアルを読む前に知っておくと便利な規則がいくつかあります。テキスト内にはいくつか図が挿入されていますが、これらをうまく利用することで個人がそれぞれのニーズに合った情報を速やかに得ることができます：

本マニュアルを効率良く読んでいただくために

トップパネルのコントロールやリアパネルのコネクタを参照する場合は、以下のように番号を使用しています:

⑥ はトップパネルの図を参照する場合、① はリアパネルの図を参照する場合 (ページ 7 とページ 9 を参照)。

トップパネルのコントロールやリアパネルのコネクタ、クリックする必要のあるスクリーン上のボタンには太文字を使用しています。

Tips



このマークが記されているフィールドでは、Launchkey Mini の操作をより簡単にする上で有効なアドバイス情報が紹介されています。フィールド内の情報には任意で従っていただけますが、ほとんどの場合には操作方法を効率よく習得する上で有益なものです。

同梱物

Launchkey はいかなる取扱にも耐久性を持たせるため、工場内で慎重に梱包されています。輸送中に製品が破損したと思われる場合には、包装材を捨てたり、楽器店に連絡を行わないでください。

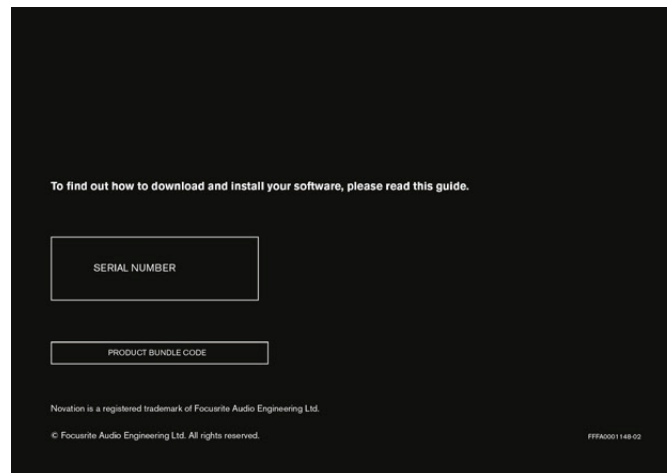
製品を再輸送する必要がある場合のためにも、パッケージに含まれる全ての包装材等を保管しておいてください。

以下のリストに記載されているものが全て揃っているかご確認ください。内容物の不足または破損がある場合、製品を購入した Novation 販売店または代理店にお問い合わせください。

- Launchkey MIDI コントローラキーボード
- USB タイプ A - タイプ B ケーブル (1.5m)
- 同梱のカードに記載されている URL に記載されている手順に従っていただくことで、以下をダウンロードできます:
 - 主な DAW のセットアップ解説
 - Novation V-Station シンセプラグイン
 - Novation Bass Station プラグイン
 - Loopmaster サンプル集
- Ableton Live Lite 音楽制作ソフトウェアのダウンロードについての説明が記された Live Lite 登録カード

Launchkey の登録

同梱のカードに記載されている URL に記載されている手順に従って、オンラインでご自身の Launchkey の製品登録を行ってください。メーカー保証の有効化に加え、Launchkey Mini の購入者として登録することで追加のソフトウェアをダウンロードすることができます。登録の詳細部分には、ソフトウェアをダウンロードする際にウェブサイトのオンラインフォームに入力する必要のあるコードも記載されていますが、コードの入力には、保証の登録が必要です。



電源について

Launchkey の電源は、リアパネルの USB コネクタを介してお使いのコンピュータから供給されます。DC 電源は、標準の USB ケーブルによってコンピュータから供給されます。Launchkey Mini は、USB ハブ経由ではなく、コンピュータに備わった USB ポートに直接接続することを推奨します。

Launchkey は iPad から電源を供給することはできません。iPad と Launchkey を使用する場合、外部の 9V 電源アダプタ (AC - DC アダプタ) で別途電源を確保する必要があります。この方法で使用する場合、電源を接続する前にローカル AC 電源が、電源アダプタの許容範囲内のものであるかどうかを確認してください。不明な点がある場合は、適切な電源アダプタについて Novation 販売店にお問合せください。



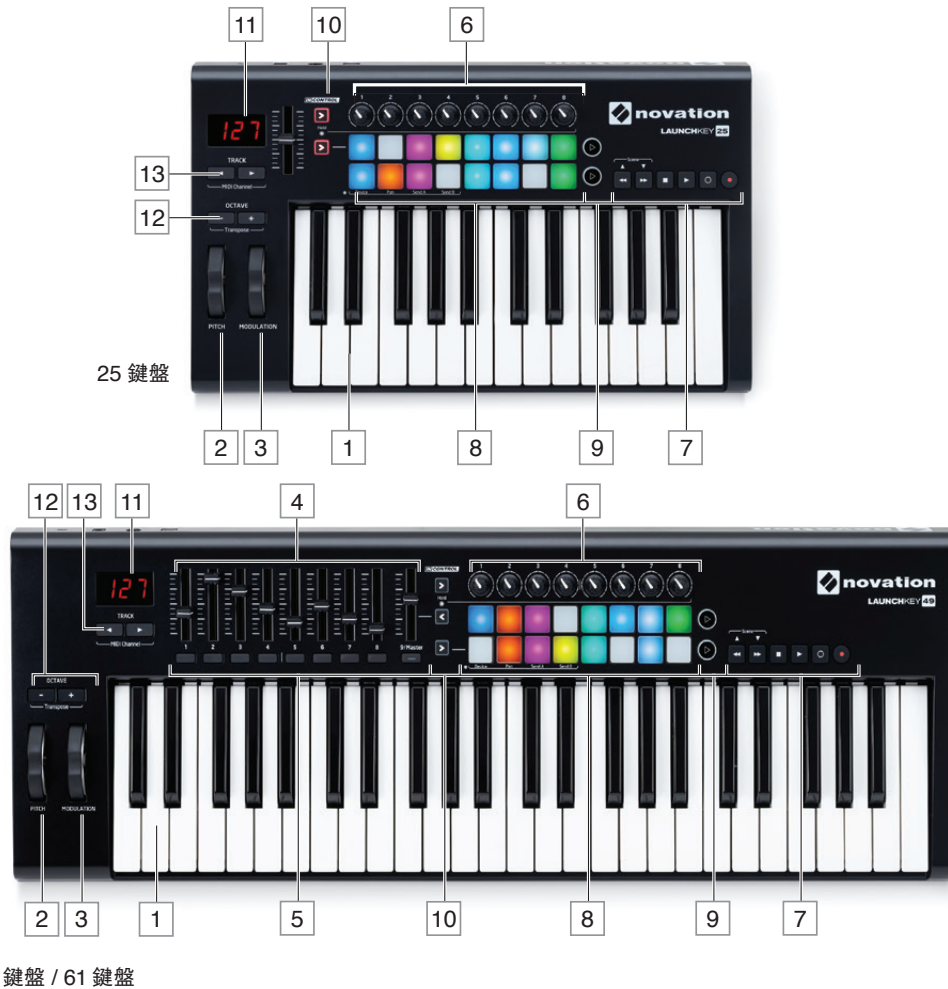
ノートパソコンについて:

コンピュータ接続を介して Launchkey に電源を供給する場合がありますが、IT 業界の見解によると、USB の仕様は USB ポートが 5V で 0.5A 相当を供給できるとしています。ただし、一部のコンピュータ、特にノートパソコンについてはこの強さの電流を供給することができません。この場合、本製品の動作の信頼性が低下します。ノートパソコンの USB ポートから Launchkey に電源を供給する場合は、ノートパソコンに AC 電源を使用することをお勧めします。

それでも問題が発生する場合には、AC - DC 9V 電源アダプターを使用して電源供給を行うことができます。リアパネルの **Power In** ソケット (ページ 9 を参照) に接続します。ご不明な点がある場合、適切な電源アダプターについて Novation 販売店までお問い合わせください。

各部の名称と特徴

トップパネル - コントロール一覧



Launchkey のコントロールは割り当て式ではありません。このため、Launchkey の構成と使用は非常にシンプルに設計されています。

- 1 キーボード – Launchkey は 25/49/61 鍵盤の 3 種類のものがあります。
- 2 ピッチホイール – 標準のピッチベンドホイール。中央の位置に戻るようスプリングが取り付けられています。
- 3 モジュレーションホイール。
- 4 9¹ 本の 45mm スライダー。お使いの DAW およびバーチャル MIDI デバイスのレベルやその他のパラメータのコントロールに使用します。
- 5 9² 個のボタンで追加の DAW/MIDI のコントロール機能を提供します。

- 6] 8つのロータリーコントロール。その他の DAW/MIDI のコントロールを行います。
- 7] トランスポートコントロール - お使いの DAW のリモートコントロールを行います。Launchkey が Ableton Live Lite ソフトウェアで使用される場合、独自の機能を使用できます。
- 8] 16 のベロシティセンシティブ対応ローンチパッド。これらのパッドでお使いの音楽ソフトウェア上のサウンド（例：ドラム）をトリガーします。一部の DAW および iPad アプリでは、その他の機能を利用できるようにになります。
- 9] 2つの円形ボタン。iOS ソフトウェアや DAW のカスタム機能用に使用します。
- 10] 3³ つの InControl ボタン。スライダー、ロータリーコントロール、ローンチパッドの操作モードを、DAW コントローラーまたは標準の MIDI CC コントローラーのいずれかに切り替えます。
- 11] LED ディスプレイ。現在使用しているコントロールで送信されている MIDI パラメーター値を表示します。
- 12] **Octave +/-** ボタン - キーボードをオクターブ単位で上下に変更します。2つのボタンを同時に押すことで、半音ごとにキーボードがトランスポートされます。変更できるオクターブの範囲は、Launchkey のモデルごとに異なります。鍵盤数が少ないモデルではより優れたオクターブ変更を行えます。
- 13] **Track ◀/▶** ボタン - ソフトウェア上のトラックを選択します。両方のボタンを同時に押すことで、Launchkey が MIDI データを送信する MIDI チャンネルを変更できます。

1. Launchkey 49 および 61 のみ。Launchkey 25 には、一本の割り当て可能なスライダーが備わっています。
2. Launchkey 49 および 61 のみ。Launchkey 25 にはボタンはありません。
3. Launchkey 49 および 61 のみ。Launchkey 25 には、2つの InControl ボタンが備わっています。

リアパネル – コネクタ



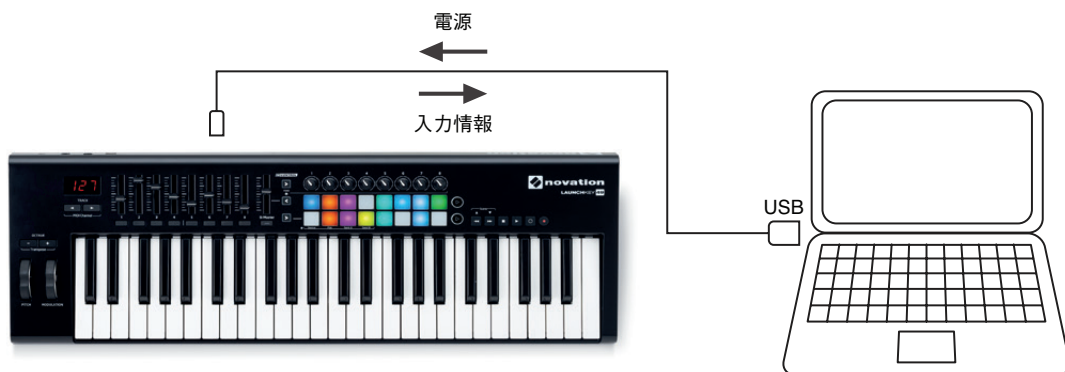
- ① **USB ポート** – USB 1.1、2.0 または 3.0 対応の USB タイプ B コネクタ。付属の USB ケーブルを使用して、お使いのコンピュータまたは iPad の USB ポートに Launchkey を接続します。
- ② **Power In** – AC - DC アダプターを接続することで、Launchkey に外部から電力を供給できます。
- ③ **Sustain** – サステインペダルを接続するための 1/4 インチジャックソケット。
- ④ **ケンジントンセキュリティロック** – 必要に応じて Launchkey を固定し、セキュリティ対策を行います。

LAUNCHKEY セットアップ例

Launchkey は、自動的にお使いの音楽制作ソフトウェアとシームレスに対応するよう設計されています。Launchkey は、コンピュータ/ノートパソコンまたは iPad との使用が可能です。ただし、使用できる機能および可能な操作は、それぞれの場合によって異なります。これに関しては、ユーザーガイドで別途解説しています。

Launchkey とコンピュータの接続

付属の USB ケーブルを使用して Launchkey のリアパネルの USB ソケットとコンピュータの USB ポート間を接続します。



Launchkey がコンピュータとの接続を完了できない場合、全てのパッドがマルチカラーで高速に点滅します（これをライトショーモードと呼びます）。USB データリンクが正常に動作するとライトショーモードが終了し、Launchkey の使用準備が整います。



Launchkey の起動時に **Record** ボタンを押すことで、このモードを開始することができます。ダイナミックで魅力的なライトショーで周囲の人を驚かせてみるのも良いでしょう。**Track ◀** および **Track ▶** ボタンを同時に押すことでキャンセルし、通常の操作に戻ることができます。

InControl モード

特定の DAW と即座に機能するために、Launchkey Mini には InControl モードが備わっています。Launchkey* を登録した際にダウンロードした DAW のセットアップガイドを参照してください。Launchkey の様々なコントロール部が各 DAW の主要機能にどのように割り当てられるか説明しています。

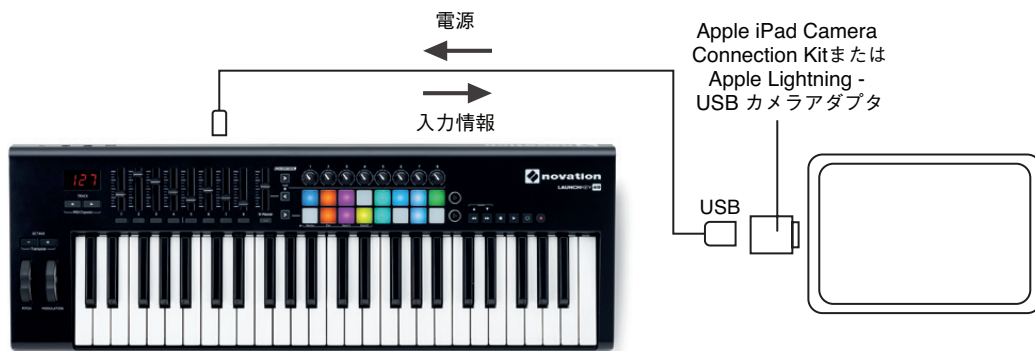
ご使用の DAW について記載されていない場合にも、Launchkey を効果的に使用できますが、Basic Mapping モードを使用する必要があります（次のページを参照）。

* 次の URL から随時ダウンロードできます www.novationmusic.com/downloads.

Basic Mapping モード

Launchkey は、多くの種類の音楽ソフトウェアで多目的な MIDI コントローラーとして機能します。キーボードのノートオン/ノートオフのメッセージに加え、さまざまな各コントロール部（スライダ、ボタン、ロータリーコントロール）はそれぞれ独自の MIDI メッセージを送信するので、お使いのソフトウェアがそれぞれのメッセージにどのように応答するか設定することができます。

Launchkey と iPad の接続



iPad または iPad mini* をお持ちの場合は、お使いの Launchkey で様々な音楽制作アプリをコントロールすることができます。iPad のコネクタによっては、上図で示すように Launchkey を iPad に接続する際 Apple iPad Camera Connection Kit (初期の iPad) または Apple Lightning - USB カメラアダプタが必要になります。

1. USB ケーブル (付属) を Launchkey の USB ポートに接続します。
2. USB ケーブルの另一端を Camera Connection Kit または Lightning - USB カメラアダプタの USB 端子に接続します。
3. Camera Connection Kit または Lightning - USB カメラアダプタを iPad に接続します。

注意：Launchkey には Apple iPad Camera Connection Kit 及び Apple Lightning - USB カメラアダプタは付属されていないので、別途購入する必要があります。

重要

Launchkey は、iPad から電源を供給することはできません。外部 9V DC 電源アダプタを使用する必要があります。

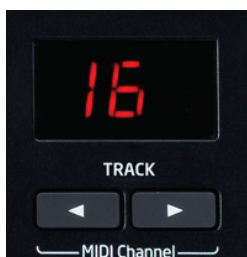
*OS バージョンによります

LAUNCHKEY の各機能

MIDI チャンネル

MIDI データは 16 チャンネルのうちのいずれかから送信されます。また、MIDI データは受信デバイスが同じチャンネルに設定されている場合にのみ、適切に受信され、反映されます。InControl モードではいかなる場合にも全てのメッセージが適切なチャンネルで伝送されるため、MIDI チャンネルについてはあまり心配する必要はありません。

MIDI チャンネルの変更手順:



- 2 つの **TRACK** ボタン¹³を同時に押します。すると、LED ディスプレイ¹¹が点滅し、現在の MIDI チャンネルが示されます。
- **TRACK** ◀ / ▶ ボタンを使用して、任意のチャンネル番号を選択します。



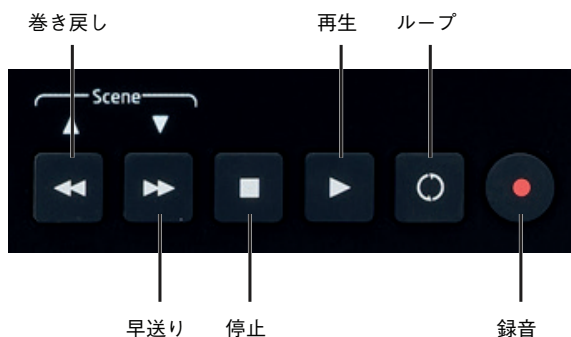
ローンチパッドは上記の例外となり、常に MIDI チャンネル 10 から送信されます。通常 GM 規格ではチャンネル 10 が打楽器用として設定されているからです。



電源を入れるたびに、Launchkey は常にデフォルトの MIDI チャンネルを 01 に設定します。MIDI チャンネル番号を変更してから再度電源を入れた場合は、リセットする必要があります。

トランスポートコントロール

Launchkey には、6 つのコントロール部からなるトランスポートコントロールのセットが備わっています。お使いの DAW のタイムライン内での再生、停止、再配置などに使用できます。これらは DAW にとって便利なりモートコントロールとして機能し、スクリーン上のボタンと同じように機能します。



InControl モードでは、これらを使用して DAW の標準のトランスポート機能をコントロールします。Basic Mapping モードでは、各ボタンはそれぞれ独自の MIDI CC メッセージを伝送します。ページ 19 で MIDI テーブルを参照してください。

Launchkey を Ableton Live と使用した場合、◀ および ▶ ボタンがシーン選択として機能します。

オクターブ変更



Octave + / Octave ボタン^[12]では、オクターブ単位でキーボードのキーをシフトします。キーボードがシフトできるオクターブの数は、Launchkey のモデルによって異なります。

- Launchkey 25 : -4 ~ +5 オクターブ
- Launchkey 49 : -3 ~ +4 オクターブ
- Launchkey 61 : 3 ~ +3 オクターブ

注意：LED ディスプレイは、シフトしたオクターブの数を（正の値または負の値として）表示します。

トランスポーズ



Octave + / Octave ボタン^[12]を同時に押すと、半音単位で、最大 +/-12 半音までキーボードをトランスポーズできます。LED ディスプレイが点滅し、トランスポーズを確定します。



ピッチホイール

Launchkey のピッチホイール^[2]では、標準の MIDI ピッチベンドメッセージを送信します。シンセソフトウェアと使用することで、再生されるノートのピッチを変化させることができます。

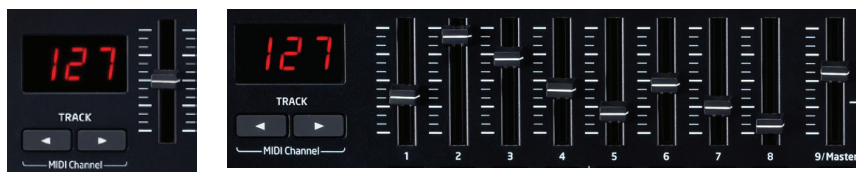
モジュレーションホイール

モジュレーションホイール^[3]では、標準の MIDI モジュレーションメッセージ (CC=1) を送信します。コントロールされるシンセサウンドに含まれるエフェクトは、シンセの設定方法によって異なります。



通常、モジュレーションホイールはフィルターカットオフやビブラートなどシンセのパラメータを変化させる際に使用します。

スライダー



Launchkey 25 にはスライダーコントロールが 1 本、Launch 49 および 61 には 9 本備わっています。

Launchkey 25 のスライダーでは、マスターボリュームメッセージ (CC=7) を送信します。このスライダーは InControl モードでは使用できません。

Launchkey 49 および 61 では、InControl モードの使用の有無によってスライダー 1～8 の機能が異なります。InControl モードでは、スライダーが DAW のミキサーセクションのフェーダーとして機能し、連続した 8 つのチャンネルのトラックレベルを制御します。Basic Mapping モードでは、各スライダーは固定の MIDI CC メッセージを送信します。ページ 19 の MIDI テーブルを参照してください。

ボタン



Launchkey 49 および 61 にのみ、コントロールボタンが備わっています。各スライダーの下に、合計で 9 個のボタン **5** があります。InControl モードでは、ボタン 1～8 は通常、DAW ミキサーで選択されている一連の 8 チャンネルのミュートまたはソロボタンとして機能します。この場合、9 番目のボタンはボタン 1～8 の機能をミュートおよびソロで切り替えます。注意：ソロモードは内部 LED によって示されます。Basic Mapping モードでは、各ボタンが固定の MIDI CC メッセージを送信します。ページ 4 の MIDI テーブルを参照してください。

ロータリーコントロール



8 つのロータリーコントロール **6** が全てのモデルに備わっています。これらのコントロールは、Launchkey のその他のコントロールと同じように、InControl モードに設定することや、Basic Mapping モードで使用することができます。通常 InControl モードでは、一連の 8 チャンネルのパンのコントロールを行います。Basic Mapping モードでは、各ロータリーコントロールが固定の MIDI CC メッセージを送信します。ページ 19 の MIDI テーブルを参照してください。

ローンチパッド

Launchkey の全てのモデルには、16 個のベロシティセンシティブ対応パッドが備わっています。これらは主に、パーカッションサウンドをトリガーする際に使用します。また、そのためにはパッドを Basic Mapping モードに設定する必要があります。この場合、全てのデータは MIDI チャンネル 10 に送信されます。このモードでは、押されたパッドが赤く点灯します。パッドを InControl モードに設定した場合、特定のソフトウェア (Ableton Live など) でクリップやループをトリガーすることができますが、Logic Pro または Cubase などのクリップベースではないアプリケーションでは機能しません (従って、InControl モードに切り替えることはできません)。

円形ボタン

2つの円形の大きなボタン⁹は、Launchkey が Basic Mapping モードの場合、固定の MIDI CC メッセージ (上 =104、下 =105) を送信します。InControl が有効な場合、使用されているソフトウェア内で特定の機能を担います。

Track ◀/▶

2つの Track ◀/▶ ボタン¹³は、InControl モードの場合のみ使用できます。これらのボタンで移動することで、スライダーに割り当てる DAW 上の一連のトラックまたはインストゥルメントをスクロールすることができます。Track ◀/▶ ボタンを何度も押すことで、一連の DAW トラックに割り当てることができます。

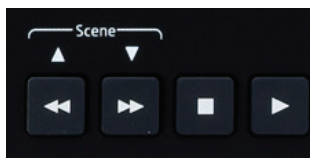
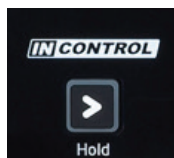
注意：DAW によって Track ボタンの機能が多少異なる場合があります。例えば、Logic Pro は、8トラックのうちの末尾のトラックからスクロールする際、自動的に 8トラックの次のひとかたまりの 8トラックを選択します。例：トラック 8 からトラック 9 を選択した場合、1~8 のひとかたまりから 9 ~ 16 のよう制御されるトラックが丸ごとスクロールされます。

ベロシティカーブ

様々な演奏スタイルに合わせられるよう、Launchkey では鍵盤のベロシティ (鍵盤を押す速さ) がどのようにボリュームに反映されるか選択することができます。この反映のされ方を、ベロシティカーブと呼びます。デフォルトのカーブは「NORMAL」に設定されており、多くのスタイルに適しています。選択できるその他のベロシティカーブには、Low、High、Fixed の 3 種類があります。

他のカーブを選択したい場合、上部の InControl ボタンを押したまま、以下のトランスポートボタンのうちの一つを押します。

ボタン	カーブ	ディスプレイ
◀◀	Low	
▶▶	High	
■	Fixed	
▶	Normal	



Fixed を選択した場合、ベロシティの感度が無効になります。また、鍵盤を押す強さに関わらず全てのノートのボリュームが最大になります。Low を選択した場合、Normal カーブで同じように演奏した場合と比べてノートのボリュームが小さくなります。High の場合には、その逆の効果があります。

注意ベロシティカーブは、ドラムパッドではなく、鍵盤にのみ影響を与えます。

InControl モードの使用

DAW セットアップガイドに記載されている DAW をお持ちの場合は、Launchkey が正しく動作を行うために、まずはじめにセットアップ方法の指示に従う必要があります。セットアップが完了すると、InControl は優れた方法で自動的に各コントロール部を DAW の主要な機能に割り当てます。それぞれのコントロール部が DAW のどの機能にマッピングされるかは、操作を行う上で簡単に把握ができますが、DAW セットアップガイドを参照していただければ完全なマッピングリストを確認することができます。

InControl の割り当ては固定であるため、可視化はされません。

3 つ (Launchkey 49/61) または 2 つ (Launchkey 25) の InControl ボタン¹⁰を使用して、スライダー/ボタン、ロータリーコントロール、ローンチパッドなど、コントロール部のそれぞれのエリアで InControl モードが個別に選択されます。モードが有効の場合、InControl ボタンが点灯します。



注意：Logic Pro や Cubase などのクリップベースでないソフトウェアの一部では、ローンチパッドが機能しない場合があります。Ableton Live はクリップベースであり、パッドを使用してクリップやループを直接トリガーすることができます。Reason と使用する場合、パッドはドラムループの選択や編集、またはシーケンサーステップの編集など、その他の多くの目的で使用できます。

Launchkey を Ableton Live Lite と使用する

Launchkey をお買い上げいただいた方は、優れたデジタルオーディオワークステーション (DAW) である Ableton Live Lite のダウンロードが可能です。まだ DAW お持ちでない場合、優れたツールとなります。Ableton Live Lite は、その他の DAW よりも Launchkey との統合性が高く、より様々な DAW の機能をコントロールすることができます。

ロータリーコントロールは、デバイス、パンポット、またはセンドレベルのコントロールとして再度割り当てることができます。

ロータリーコントロールの並びにある一番上の InControl ボタンを長押しすることで、Launchkey がポット選択モードに切り替わります。すると、ドラムパッドが様々な色で点灯し、現在ロータリーコントロールが割り当てられている Ableton Live Lite 内の機能や、Ableton デバイスバンク（上列）を示します。



下の列:

他のものよりも明るく点灯しているパッドは、ロータリーコントロールが実行する機能を示しています。最初の4つのパッドの機能は、Device、Pan、Send A、Send B のように Launchkey パネル上で示されています。現在選択されているものから別の Ableton 機能をコントロールする場合には、一番上の InControl ボタンを押しながら別のパッドを押します。

それぞれのカラーは、以下を示します。

- ピンク： デバイス選択
- オレンジ： パン
- 紫： Send A
- 青： Send B

注意:下の列の残りのパッドも同じように動作します。Launchkey のパネル上には示されていませんが、ロータリーコントロールを Send C ~ F にそれぞれ割り当てます。これらの Send が Ableton Live Lite 上で有効になっている場合は、対応するパッドがさらに特徴的な色に点灯します。デフォルトでは、Send A および B のみが有効になっています。

また、一番上の InControl ボタンを押しながら **Track ◀** および **Track ▶** ボタンを使用することで、トラック内の デバイスをスクロールできます。

上の列:

一番上の InControl ボタンを押しながらドラムパッドの上列のいずれかを押すことで、Ableton Live Lite 内で別のデバイスバンクを選択できます。有効なデバイスバンクは、パッドが明るいピンクに点灯することによって示されます（その他のパッドは薄いピンクに点灯します）。

ポット選択モードに切り替えた際にデフォルトで常に有効化される最初のパッドは、デフォルトバンク（Ableton であらかじめ選択されたコントロールの最適なページ）を選択します。一方、残りの7つのパッドはデバイスバンク1~7を選択します(使用時に利用できるバンクの数に依存。通常はバンク1および2のみ)。

多くの場合、デフォルトバンクを使用すると良いでしょう。その場合、パッドの上の列を変更する必要はありません。

技術情報

トラブルシューティング

最新情報および Launchkey のヘルプについては以下のアドレスにアクセスしてください。

www.novationmusic.com/answerbase

基本的なトラブルシューティング例

Q. ソフトウェアはどこで入手できますか。

A. Launchkey に付属されたソフトウェアは、当社のウェブサイトから入手できます。
<http://www.novationmusic.com/register> にアクセスし、指示に従ってください。

Q. Launchkey Mini を Mac または Windows で使用する際、USB ドライバをインストールする必要がありますか？

A. いいえ、Launchkey はクラスコンプライアントデバイスです。キーボードを接続すると、お使いのコンピュータがキーボードを検出します。また、必要であれば、適切なドライバが自動的にインストールされます。

Q. DC 電源ソケットは何のためのものですか？

A. Launchkey は、推奨タイプの外部 DC 電源を使用して電力を供給することができます。これにより、ノートパソコンのバッテリーから電力の供給を受ける必要がなくなります。Launchkey を iPad と使用している場合は、外部電源をこちらに外部電源を接続する必要があります。iPad では、USB ケーブルから Launchkey に電源を供給することはできません。

Q. Launchkey Mini をコンピュータと iPad の両方に同時に接続できますか？

A. Launchkey は USB で接続するように設計されているため、1 度に接続できるのは 1 つの機器のみです。

Q. InControl とは何ですか？

A. 開封後すぐに全ての主要な音楽ソフトウェアのコントロールを行えるよう設計された Novation 独自の機能です。

Q. 矢印ボタンの機能は何ですか？

A. これらを使用することで、Launchkey のフェーダー、ノブ、パッドに対して InControl モードのオン・オフを切り替えることができます。InControl モードは、お使いの音楽ソフトウェアへのコントロールサーフェスの接続が確立された際に使用が可能となります。

MIDI メッセージテーブル

25 鍵盤 Launchkey:

コントロール	メッセージ タイプ	メッセージ 番号	範囲
ロータリーコントロール 1	cc	21	0 ~ 127
ロータリーコントロール 2	cc	22	0 ~ 127
ロータリーコントロール 3	cc	23	0 ~ 127
ロータリーコントロール 4	cc	24	0 ~ 127
ロータリーコントロール 5	cc	25	0 ~ 127
ロータリーコントロール 6	cc	26	0 ~ 127
ロータリーコントロール 7	cc	27	0 ~ 127
ロータリーコントロール 8	cc	28	0 ~ 127
スライダー 9 (マスター)	cc	7	0 ~ 127
パッド 1	ノート	40 (E1)	0 ~ 127
パッド 2	ノート	41 (F1)	0 ~ 127
パッド 3	ノート	42 (F#1)	0 ~ 127
パッド 4	ノート	43 (G1)	0 ~ 127
パッド 5	ノート	48 (C2)	0 ~ 127
パッド 6	ノート	49 (C#2)	0 ~ 127
パッド 7	ノート	50 (D2)	0 ~ 127
パッド 8	ノート	51 (Eb2)	0 ~ 127
パッド 9	ノート	36 (C1)	0 ~ 127
パッド 10	ノート	37 (C#1)	0 ~ 127
パッド 11	ノート	38 (D1)	0 ~ 127
パッド 12	ノート	39 (Eb1)	0 ~ 127
パッド 13	ノート	44 (G#1)	0 ~ 127
パッド 14	ノート	45 (A1)	0 ~ 127
パッド 15	ノート	46 (Bb1)	0 ~ 127
パッド 16	ノート	47 (B1)	0 ~ 127
円形ボタン (上)	cc	104	0/127
円形ボタン (下)	cc	105	0/127
上矢印ボタン	cc	112	0/127
矢印ボタン (下)	cc	113	0/127
Track 左 (HUIトラック下)	cc	103	0/127
Track 右 (HUIトラック上)	cc	102	0/127
Octave 左 (下)	なし		
Octave 右 (上)	なし		
InControl (Basic モード)	なし		
InControl (InControl モード)	ノート	10 (#2)	0/127
鍵盤	ノート		

49/61 鍵盤 Launchkey :

コントロール	メッセージ タイプ	メッセージ 番号	範囲
ロータリーコントロール 1	cc	21	0 ~ 127
ロータリーコントロール 2	cc	22	0 ~ 127
ロータリーコントロール 3	cc	23	0 ~ 127
ロータリーコントロール 4	cc	24	0 ~ 127
ロータリーコントロール 5	cc	25	0 ~ 127
ロータリーコントロール 6	cc	26	0 ~ 127
ロータリーコントロール 7	cc	27	0 ~ 127
ロータリーコントロール 8	cc	28	0 ~ 127
スライダー 1	cc	41	0 ~ 127
スライダー 2	cc	42	0 ~ 127
スライダー 3	cc	43	0 ~ 127
スライダー 4	cc	44	0 ~ 127
スライダー 5	cc	45	0 ~ 127
スライダー 6	cc	46	0 ~ 127
スライダー 7	cc	47	0 ~ 127
スライダー 8	cc	48	0 ~ 127
スライダー 9 (マスター)	cc	7	0 ~ 127
パッド 1	ノート	40 (E1)	0 ~ 127
パッド 2	ノート	41 (F1)	0 ~ 127
パッド 3	ノート	42 (F#1)	0 ~ 127
パッド 4	ノート	43 (G1)	0 ~ 127
パッド 5	ノート	48 (C2)	0 ~ 127
パッド 6	ノート	49 (C#2)	0 ~ 127
パッド 7	ノート	50 (D2)	0 ~ 127
パッド 8	ノート	51 (Eb2)	0 ~ 127
パッド 9	ノート	36 (C1)	0 ~ 127
パッド 10	ノート	37 (C#1)	0 ~ 127
パッド 11	ノート	38 (D1)	0 ~ 127
パッド 12	ノート	39 (Eb1)	0 ~ 127
パッド 13	ノート	44 (G#1)	0 ~ 127
パッド 14	ノート	45 (A1)	0 ~ 127
パッド 15	ノート	46 (Bb1)	0 ~ 127
パッド 16	ノート	47 (B1)	0 ~ 127
円形ボタン (上)	cc	104	0/127
円形ボタン (下)	cc	105	0/127
矢印ボタン (上)	cc	112	0/127
矢印ボタン (下)	cc	113	0/127
Track 左 (HUIトラック下)	cc	103	0/127
Track 右 (HUIトラック上)	cc	102	0/127
Octave 左 (下)	なし		
Octave 右 (上)	なし		
InControl (Basic モード)	なし		
InControl (InControl モード)	ノート	10 (A#2)	0/127
鍵盤	ノート		